

としょかん だより

2025.7 No.209

不動技研ながさき市立図書館

〒850-0032 長崎県長崎市興善町1-1
TEL 095-829-4946
FAX 095-829-4948
ホームページ
<https://lib.city.nagasaki.nagasaki.jp/>

ホームページ

公式LINE

電子図書館



Topic

■ホームページ便利帳①

Myライブラリのパスワードを忘れたときは？

Myライブラリのパスワードをお忘れになったときは「パスワードを再発行する場合はこちら」からご自身で再発行することができます。

※メールアドレスのご登録が必要です

Information

図書の展示

1階特集展示 世界の街並み（～7/30）

特別展示 「金曜ロードショーとジブリ展」長崎県美術館連動展示（～7/6）

2階特集展示 自然を楽しむ、自然と向き合う（～7/20）

被爆80年 ―今、平和を考える―（7/23～）

特別展示 長崎歴史文化博物館開館20周年記念特別展「こわ～いおばけ浮世絵」連動展示（7/5～）

図書館ミュージアム 長崎を描いたシーボルトの門人 伊東昇迪^{いとうしょうてき}関連展示（7/9～）

「『ゴヤからピカソ、そして長崎へ 芸術家が見た戦争のすがた』展」長崎県美術館連動展示（7/19～）

YA特集展示 読書感想文におすすめの本

投稿展示 うろ覚えスケッチ

児童特集展示 調べる学習にちょうせん！

特別展示 読書感想文におすすめの本

ミニ展示 こわーい!ゾゾゾ!おばけ・妖怪のはなし

イベント

申込
不要

特別展示 図書館ミュージアム

長崎を描いたシーボルトの門人 伊東昇迪^{いとうしょうてき}

期間 7月9日(水)～8月31日(日)

会場 2階展示ケース

シーボルトに医術を学ぶため、米沢藩から長崎にやってきた遊学者 伊東昇迪。彼は医術を学ぶだけではなく、長崎での出来事や文化風俗を記録し、後世に残しました。当展示では、彼が描いた「長崎風俗図」をはじめとするさまざまな史料および関連する本を展示します。

要
申込

長崎歴史研究家 永松実氏による
ギャラリートークも開催！！

日時 7月27日(日)・8月20日(水)
※いずれも14:00～14:30

定員 各回 5名(先着順)

申込 メールまたは2階カウンター

申込
不要

被爆80年ナガサキ原爆写真展

期間 7月23日(水)～8月4日(月)

時間 10:00～18:00
※最終日の8月4日は15:00閉場

会場 多目的ホール

5/21「楽しく学ぶ！認知症講座」を開催しました



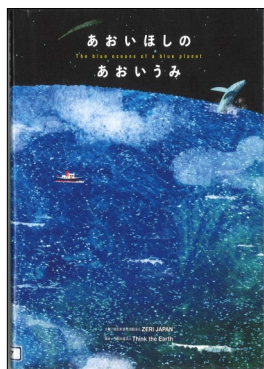
明治安田と共催で、医療・健康講座を開催しました。

認知症の基礎知識や予防法、体験型ワークを通して知識を深めました。参加者からは「自分や家族のために何ができるか考えるきっかけになった」といった声が寄せられました。

開館状況やイベントの詳細・開催状況は、図書館のホームページ・SNS・館内ポスターをご確認ください。
としょかんだよりの最新号・バックナンバーは図書館ホームページからもご覧いただけます。

BOOKS：海

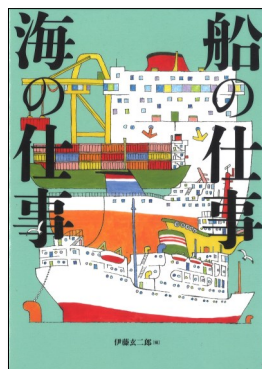
豊かな海に囲まれた長崎。海の日に手に取っていただきたい本をご紹介します。



あおいほしのあおいうみ

シンク・ジ・アース/編著
シンク・ジ・アース
452ア(児童フロア)

海と人との関わりを、さまざまな角度から学ぶビジュアルブック。太陽系、海の生物、食やSDGsなど、子どもでも理解しやすい平易な言葉で解説する。対馬の海にも焦点をあて、海を守る多くの取り組みについて取り上げる。



船の仕事海の仕事

伊藤 玄二郎/編
全日本海員組合
(発売：かまくら春秋社)
557フ(2階フロア)

四方を海に囲まれ、海とともに生きる島国日本。本書では、海と船の歴史や海に関わりのある美術・文学を紹介するほか、加山雄三や石原慎太郎など海になじみの深い著名人たちの寄稿文を掲載。多方面から海と船の魅力を伝える。長崎県の国立口之津海上技術学校も紹介されている。



すし本

海から上がって酢飯にのるまで

岡田 大介/著
大和書房
B596.2オ(1階文庫)

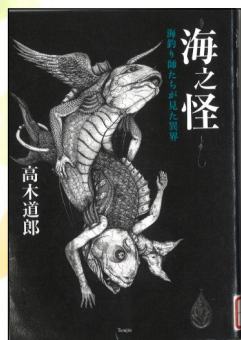
釣り人でもあるすし職人の著者が、溢れ出る「すし愛」でまとめた文庫サイズのオールカラー図鑑。すしダネ名や美味しい部位・時期などの解説のほか、実際に釣り上げたときの写真も掲載。魚→すし、のビフォーアフターを見ることができる。釣りとししの魅力が詰まった一冊。



海中顔面大博覧会

中村 征夫/著
クレヴィス
481.7ナ(2階フロア)

海の生き物たちの“顔”を中心に、水中の多様な景観を納めた写真集。魚たちの豊かな表情に加え、サンゴや流氷など、色鮮やかな自然も紹介。100以上の写真にユーモアのある短文が添えられ、海の美しい生態を多角的に伝える。

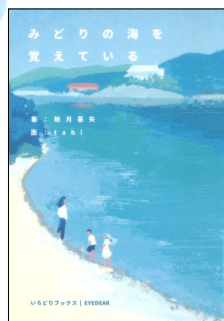


海之怪

海釣り師たちが見た異界

高木 道郎/著
天夢人
388.1タ(2階フロア)

釣り具とカメラを手に日本全国の海を飛び回る著者は、時々信じられない奇妙な話を聞く。海釣り師たちが実際に遭遇・体験した奇談51話を集め紹介する。長崎の五島にまつわる話も掲載。



みどりの海を覚えている

馳月 基矢/著
EYEDEAR
F913.6ハセ(1階日本現代)

職場でトラブルを起こして居場所を失った奈波は、小学生の頃に暮らしたことがある祖母が住む島に身を寄せる。疲れきった奈波の心は、そこでの不思議な体験を通して癒されていく。五島列島の架空の島を舞台に、長崎ゆかりの著者が描く再生の物語。